

令和 5 年

ふれあい通信

第 2 号

2 月 17 日



令和4年中

高齢者の交通事故の特徴

【高齢者の事故】発生件数 896件 (前年比-13件)・死者数 23人 (前年比+6人)・負傷者数 441人 (前年比-60人)

交通事故死者38人中、高齢者は **23人! 約6割** を占める。

～ 高齢者交通死亡事故状態別 ～

自動車同乗中 2人
(前年比±0人)

原付運転中 2人
(前年比+2人)

自転車乗用中 6人
(前年比+2人)



自動車運転中 3人
(前年比-1人)

歩行中 10人
(前年比+3人)

**歩行中の死亡事故
が最も多い!**

※高齢者…65歳以上をいう

▼ 死亡事故の特徴 ▼

- ★ 歩行中の死者が10人 (前年比+3人) と最も多くなっています。
- ★ 歩行中10人 (前年比+3人) と自転車乗用中6人 (前年比+2人) を合わせると16人で、高齢死者23人の約7割 (69.5%) を占めています。

令和4年中の県内の交通事故発生状況

発生件数 2,862件 (前年比+12件)・死者数 38人 (前年比+1人)・負傷者数 3,599人 (前年比+69人)

1月下旬から2月上旬に、交通死亡事故が多発!

令和5年2月3日 (金) から2月9日 (木) までの間、
「交通死亡事故多発警報」 が発令されました。

交通事故はいつ発生するか分かりません!
いつでも、どこでも、安全確認を忘れずに!



高齢ドライバーのみなさんは…



「体調よし」・「状況よし」・「行き先よし」で交通事故防止！

- ①体調がすぐれない時は、運転を控える
- ②天候の悪い日や、夜間・通勤通学時間帯の運転は控える
- ③運転する場所は近距離にして、長距離の運転は控える

ドライバーはしっかりと左右の安全確認をしてください！

高齢歩行者のみなさんは…



「時間帯よし」・「反射材(きら☆ピカ)よし」・「確認よし」で交通事故防止！

- ①用事は昼間に済ませて、夜間における不要不急の外出は控える
- ②夕暮れ時や夜間に外出する時は、明るい色の服装や反射材を着用するなど、自分を目立たせる工夫をする
- ③道路を横断する時は、近くの横断歩道を利用する
横断開始前だけでなく横断中も左右の安全確認をする
特に横断後半部分（左から近づいてくる車）に注意する

高齢自転車のみなさんは…

- ◎**自転車の方も反射材を着用**し、交差点では「車がでてくるかもしれない」等の危険予測をしましょう。また、安全のためにヘルメットを着用しましょう。

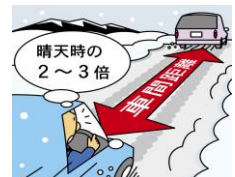


反射材の着用



雪道の交通事故防止！

- ①「急」のつく動作はしない
- ②わだちに逆らわない
- ③早朝・夜間は凍結に注意
- ④出発前に車の雪を落とす



施設の窓口に掲示するなど、必要な方々にご覧いただけるようご協力ください。
滋賀県警察本部交通企画課 高齢者交通安全推進室 ふれあいチーム
TEL 077-522-1231 (代表) Eメール x0022@police.pref.shiga.jp